

一般的な遊び方

○七並べ

トランプの「7」を中心にして、場にあるカードと同じマークで、数が続くカードをならべていくゲーム。

1. カードを配り、手札の中に「7」があった人は、縦の一行に並べて出す。
2. 「♦7」を出した人から時計回りに、7に続く数字のカードを1枚ずつ出していく。(例)♥の7があったら♥の6か8を出せる。



3. 出せる手札がない場合や相手を邪魔するためにカードを出さない場合は、3回までパスができるが、4回目のパスで負けとなる。負けた人は手札をすべて場に出し、まだ出ていないカードの場所はあけておく。
4. 手札がなくなるか、自分以外の人が出たカードが失格になったら勝ちとなる。

○神経衰弱

裏向きにならべたカードの中から、同じ数字のカードを2枚引き当てるゲーム。

1. 全てのカードを裏返して置く。
2. ジャンケンで親を決め、親の左となりの人から、時計回りにゲームを進める。
3. 2枚好きなカードをめくり、めくった2枚のカードが同じ数ならそのカードを手に入れることができ、続けて2枚のカードをめくることができる。
4. 2枚選んでペアができなかったときは、めくったカードを裏返しにもどし、次の人に順番がまわる。
5. 全てのカードが場からなくなったらゲーム終了。手持ちのカードが一番多い人が勝ちとなる。

○ババ抜き

順番に隣の人カードを引き、同じ札があれば捨てていき、最後にババ(ジョーカー)を手元に残した人を負けとするゲーム。

1. ジョーカーを1枚追加したトランプをよくきり、1枚ずつ全てのカードを参加者に配る。
2. 配られたカードを確認し、ペア(同じ数のカード2枚)があれば場に捨てる。
3. 親になった人が、左隣の人の手札から1枚引く。カードを引かれる側の人にはカードを広げ、引く側に見えないように差し出す。引いたカードで新たなペアができれば、そのペアを場に捨て、できなければ手札に加える。
4. 最初の人引き終えたら、時計回りに他のプレイヤーも右隣の人カードを引いていく。順にカードを引き、先に全ての手札がなくなれば勝ちとなり、最後までババ(ジョーカー)を持っていた人が負けとなる。

○ポーカー

5枚の手札でつくる役の強さで勝敗を決めるゲーム。カードは強い方から、A、K、Q、J、10、9、8、7、6、5、4、3、2の順番となり、ジョーカーは全てのカードの代わりに使うことができる。役が同じで数字も同じ場合はマークで勝敗を決める。♣ < ♦ < ♥ < ♠

1. 参加者にカードを1人5枚ずつ裏向きに配り、残りは場に山にしておく。
2. 参加者は配られたカードを確認し、いらないカードを捨てて、捨てた枚数分のカードを山札からとる。捨てるカードの枚数は何枚でもよい。
3. 2を二回繰り返したら手札を公開し、他の参加者と役の強さを比べる。一番強い役を持った人が勝ちとなる。

※役一覧

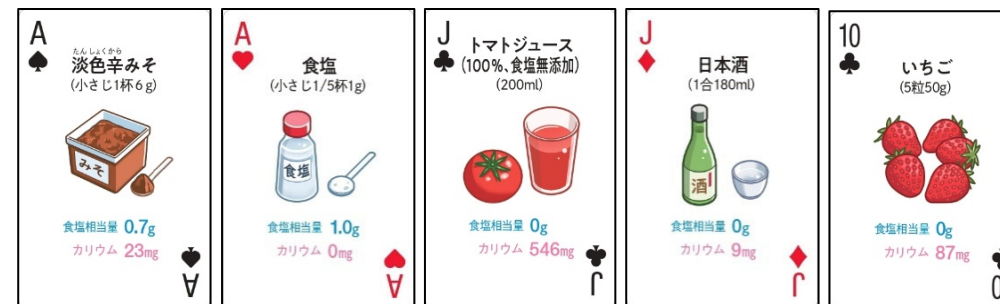
・ワンペア (同じ数字のカード2枚が1組ある組合せ)

・ツーペア (同じ数字のカード2枚が2組ある組合せ)

例



例



・スリーカード (同じ数字のカードが3枚ある組合せ)

例



・ストレート (マークの異なる5枚の数字が順にならぶ組合せ)

例



・フラッシュ (同じマークのカードを5枚揃えた組合せ)

例



・フルハウス (スリーカードとワンペアが揃っている組合せ)

例



・フォーカード (同じ数字のカードが4枚ある組合せ)

例



・ストレートフラッシュ (マークの同じ5枚の数字が順にならぶ組合せ)

例



・ロイヤルストレートフラッシュ (同じマークで、10,J,Q,K,Aの組合せ)

例

